

広報 いずも

第122号 平成22年(2010)4月8日発行

目次

3月議会報告	2
平成22年度当初予算	3~6
合併5周年記念功労者表彰	7~10
おしらせ	17~19



国重要文化財指定の答申を受けた心御柱

出雲大社心御柱など 国重要文化財へ



国有形文化財登録の答申を受けた石橋家住宅主屋と向座敷

石橋家住宅 国登録有形文化財へ

3月19日に行われた国の文化審議会で、出雲大社境内遺跡で出土した巨大な心御柱や宇豆柱など計70点を、国の重要文化財に指定するよう答申がありました。

これらの出土品は、平成12~14年にかけて行われた発掘調査により発見されたもので、壮大な社殿造営の実態を示す貴重な文化財として評価されました。

また、木綿街道沿いに建つ、木綿問屋・魚問屋などで栄え、庄屋も務めた石橋家住宅の主屋や茶室など3棟は、国の有形文化財に登録するよう答申がありました。

本市の重要文化財(考古資料)及び登録文化財(建造物)はそれぞれ3件となります。

なお、県文化財保護審議会からは出雲大社境外社5社6棟を県の有形文化財に指定するよう答申がありました。